

令和2年度行政事業レビューシート (復興庁)

<b>事業名</b>	福島医薬品関連産業支援拠点化事業			<b>担当部局庁</b>	復興庁	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始年度</b>	平成23年度	事業終了(予定)年度	令和7年度	<b>担当課室</b>	統括官付参事官(予算・会計担当)	参事官 増田 直樹			
<b>会計区分</b>	東日本大震災復興特別会計								
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)				<b>関係する計画、通知等</b>	東日本大震災からの復興の基本方針(平成23年8月11日東日本大震災復興対策本部決定) 福島復興再生基本方針(平成24年7月13日閣議決定、平成29年6月30日改定) 福島イノベーション・コースト構想を基軸とした産業発展の青写真(令和元年12月9日復興庁・経済産業省・福島県策定) 「復興・創生期間」後における東日本大震災からの復興の基本方針(令和元年12月20日閣議決定)				
<b>主要政策・施策</b>				<b>主要経費</b>	その他の事項経費				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災からの復興の基本方針を受け、福島県に医薬品関連産業の支援拠点を整備することにより、福島県民の医療・福祉・生活の質の向上を図るとともに、医薬品に関連する新産業や雇用を創出することを通じて、福島県の復興に貢献する。								
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	福島県立医科大学に医薬品関連産業の支援拠点として「医療－産業トランスレーショナルリサーチセンター(TRセンター)」を設置する。TRセンターの有する、 (1)がん等の細胞を培養して薬効を調べる技術 (2)がん等の細胞を動物の中で育てて薬効を調べる技術 (3)タンパク質や抗体を解析するマイクロアレイ技術 の3つの技術を柱として、多種多様な生体由来加工試料、解析情報等を収集・提供し、医薬品関連産業の活性化に貢献するとともに、事業成果を活用したベンチャー企業等の創出により、福島県に新たなバイオ産業・雇用を創出する。								
<b>実施方法</b>	補助								
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求		
		補正予算		-	-	-			
		前年度から繰越し	9,818	7,338	4,837	2,288			
		翌年度へ繰越し	▲ 7,338	▲ 4,837	▲ 2,288	-			
		予備費等	1	1	0	-			
		計	2,481	2,502	2,549	2,288	3,000		
	執行額	2,481	2,502	2,549					
	執行率 (%)	100%	100%	100%					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
<b>令和2・3年度予算内訳</b> (単位:百万円)	歳出予算目	2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由					
	福島県基金	-	3,000						
	計	-	3,000						
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 7年度	目標最終年度 12年度
	令和12年度に福島県内での医薬品生産金額が平成23年度比20%増	福島県内の医薬品生産金額	成果実績	億円	1,208	1,145	-	-	-
			目標値	億円	-	-	-	-	1,264
			達成度	%	-	-	-	-	-
<b>根拠として用いた統計・データ名</b> (出典)	薬事工業生産動態統計調査								
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込	
	事業成果物の商談進展件数	活動実績	件	-	-	-	-	-	
		当初見込み	件	-	-	-	-	10	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込	
	ライセンス交渉件数	活動実績	件	-	-	-	-	-	
		当初見込み	件	-	-	-	-	0	

**事業所管部局による点検・改善**

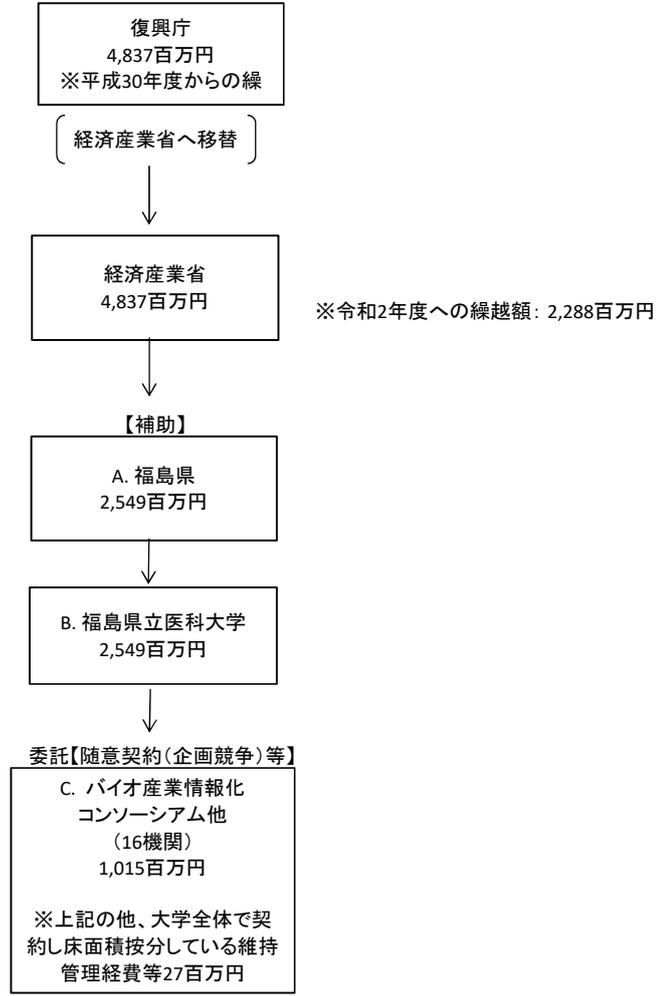
項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	本事業は東日本大震災からの復興、産業・雇用の創出等に貢献するものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	被災地域の産業振興については、事業者、自治体だけでは実施困難なため、国の主体的関与が不可欠。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	医薬品産業の競争力強化やベンチャー企業等の創出、震災復興などに貢献する事業であり、優先度は高い。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	基金方式を活用することにより、事業主体である福島県による弾力的な執行が可能であり、効果的かつ効率的な事業である。
	<input type="checkbox"/> 一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、 <input type="checkbox"/> 一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	<input type="checkbox"/> 競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	-
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	-
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	がん細胞の検体等の収集、整備、提供といった実績は、成果目標に見合うものとなっている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	△	多くの成果を生み出しているとはいえ、収入に関しては当初見込み通りには伸びておらず、体制・事業内容の再検討が
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	整備したTRセンターを最大限に活用して事業を進めている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省名	事業番号	
点検・改善結果	点検結果	-	
	改善の方向性	-	
<b>外部有識者の所見</b>			
-			
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>			
-			
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>			
-			
<b>備考</b>			
-			

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度 -	平成23年度 -	平成24年度 経済産業省 307	平成25年度 -
平成26年度 -	平成27年度 -	平成28年度 -	平成29年度 -
平成30年度 -			
平成31年度			

※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)



**費目・用途**  
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)

A.福島県			B.福島県立医科大学		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
補助金	福島医薬品研究開発拠点事業費補助金	2,549	委託費	研究開発業務、解析業務等	1,042
-	-	-	消耗品費	実験に用いる消耗品等	789
-	-	-	労務費	研究員等件費	339
-	-	-	設備費	実験に用いる機械装置等	217
-	-	-	その他経費	光熱水費、調査費等	150
-	-	-	旅費	職員、外部評価委員旅費	12
計		2,549	計		2,549
C.バイオ産業情報化コンソーシアム			D.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
消耗品費	実験に用いる消耗品等	404	-	-	-
労務費	研究員等件費	275	-	-	-
その他経費	光熱水費、借料等	134	-	-	-
旅費	研究員等旅費	7	-	-	-
計		820	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	福島県	7000020070009	基金管理、補助金交付	2,549	補助金等交付	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公立大学法人福島県立医科大学	4380005002314	医薬品関連産業支援拠点化事業の実施	2,549	補助金等交付	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人バイオ産業情報化コンソーシアム	9010605002381	解析データ取得、事務局運営等	820	随意契約 (企画競争)	1	--	
2	福島プロテインファクトリー株式会社	5380001028881	タンパク質マイクロアレイ用サンプル調製等	88	随意契約 (その他)	-	--	
3	株式会社ジェー・エー・シー	8013201002450	実験動物飼育管理、動物実験の補助、動物実験施設管理等	28	指名競争契約 (最低価格)	-	--	
4	富士フィルム和光バイオソリューションズ株式会社	4380001029798	細胞を用いた薬効試験等	28	随意契約 (その他)	-	--	
5	株式会社小関秀雄商店	7380001000491	医薬品及び試薬の仕入並びに製造販売等	18	指名競争契約 (最低価格)	-	--	
6	株式会社シバタインテック	2370001003186	医療機器、試薬品等の卸販売及び医療用具メンテナンス等	9	指名競争契約 (最低価格)	-	--	
7	パーフェクトン株式会社	2380001009777	プラスチック成形、精密金型の設計・製作等	7	随意契約 (その他)	-	--	
8	日京テクノス株式会社	5010001006123	バイオサイエンス関連機器、研究器具及び消耗品等の販売等	4	指名競争契約 (最低価格)	-	--	
9	サンセイ医機株式会社	1380001009159	医科機器及び医療電気機器の販売、保守点検修理、医薬品の販売等	3	指名競争契約 (最低価格)	-	--	
10	清水建設株式会社	1010401013565	建築・土木等建設工事の請負等	3	随意契約 (その他)	-	--	